

研修名	専門課程 ダム管理技術 【集合】 （平成 21 年度～） （昭和 50～平成 20 年度：「ダム技術」）					事務	技術
							○
目的・重点事項	ダム管理を中心としたダム技術に関する総合的な専門知識を修得させることを目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① ダム技術に関する体系的な知識の修得による事業執行能力向上 ② 危機管理対応としてのダム管理能力の向上 ③ ダム施設等の維持管理に関する専門知識の修得						
対象者	国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市又は独立行政法人等の技術系職員で、ダム管理又はダム事業に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者 ① 地方整備局事務所の専門官、係長又はこれと同等の職にあると認められる者 ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者						
定員(人) ※目安	国土交通省	内閣府沖縄 総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	13	1	8	2		24	
研修期間	52.5時間 10日間			令和7年 1月15日(水)～ 令和7年 1月24日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義(30.0) ① ダム管理と水源地対策、今後のダム事業について ② ダム関係法規、ダムと水利権、ダムの調査・設計・施工、ダムの安全管理、ダムの再開発、水工施設の設計施工、ダム耐震照査、ダムの操作と管理・点検、総合土砂管理*1)、地すべりの調査と防止対策、貯水池の管理、機械設備、電気設備の点検と維持管理、ダムの広報、豪雨時の対応、降雨・流出予測とダム操作、再生可能エネルギーと水力発電の推進 *1：河川計画研修との合同講義 2. 現場実習・課題研究等(20.5) ① ダム操作実習(4.0) ② 施設巡視・点検実習(7.0) ③ 課題研究(R5年度)(9.5) ・危機管理(施設トラブル)対応能力向上策について ・線状降水帯など、予測が困難な豪雨に対する洪水調節機能の発揮について 3. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス <div style="text-align: right;">計 52.5</div>						
前年度からの 主な変更点							
担当 国交大・本省	国交大：建設部 建設第二科 (TEL：042-321-0645) 本省：水管理・国土保全局 河川環境課						
備考	テキスト代(予定)45,000円						